



保健所からのひとこと！
 今回のテーマは「受動喫煙について」です。
 さて、現在 全国で年間約1000人の人が、他人のたばこの煙を吸わされる事(受動喫煙)による肺がんで亡くなっているのを御存知ですか？
 たばこは喫煙者本人だけでなく周囲のたばこを吸わない人にまで大きな害を及ぼします。
 今回はたばこが及ぼす周囲への害について情報提供いたします。

たばこを吸うと周囲の人に有害物質をたっぷり吸わせる事になります。

たばこの煙には、直接たばこから吸い込む煙(主流煙)とたばこの先から立ちのぼる煙(副流煙)があります。

主流煙と副流煙

有害物質は主流煙より副流煙のほうが何倍も多いのです。

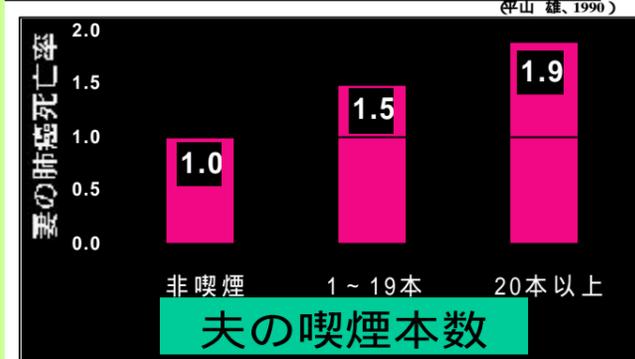


ニコチン	2.8倍
タール	3.4倍
ベンツピレン	3.9倍
一酸化炭素	4.7倍
カドミウム	3.6倍
アンモニア	46.3倍

兵庫県保健部健康課発行 「家族そろって禁煙を」より

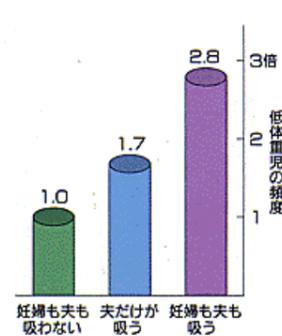
受動喫煙の害はこんなに深刻です！

吸わない妻の肺癌死亡率



たばこを吸わない妻が受動喫煙によって肺がんで死亡するリスクは、受動喫煙のない妻に比べると1.9倍！

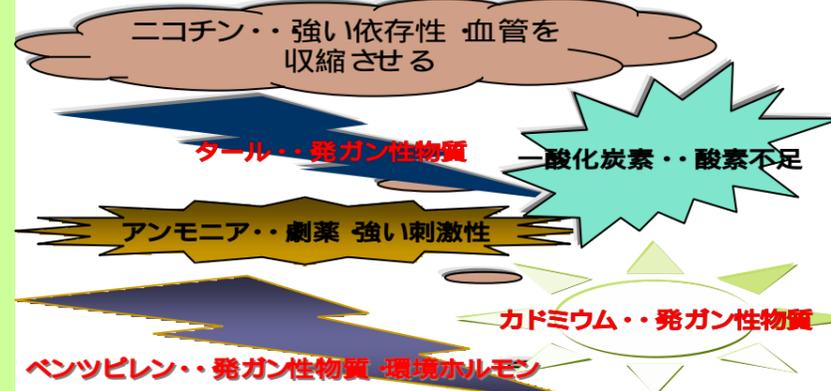
図3 妊婦と夫の喫煙と低出生体重児の頻度
 出典：中村他 (1988)



妊婦は受動喫煙によって低出生体重児を出産するリスクは受動喫煙のない人に比べると1.7倍！

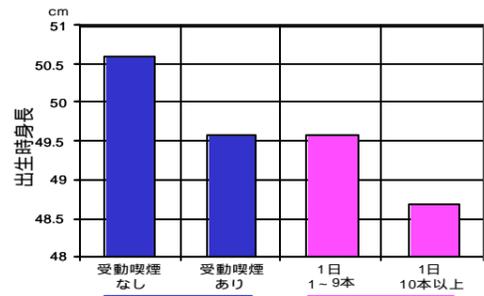
副流煙に含まれる有害物質とはどんなもの？

副流煙に含まれる有害物質



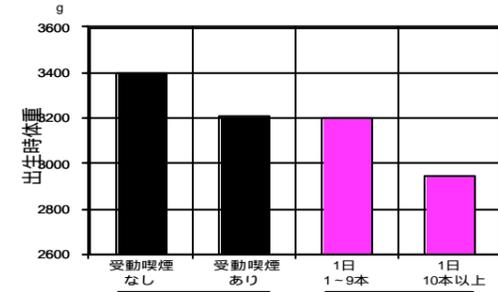
受動喫煙は胎児の成長に大きな悪影響を及ぼしてしまいます(妊婦の周囲での喫煙は厳禁!!!)

妊婦の喫煙・受動喫煙と出生時身長



(J.M.Roquer et al. Acta Paediatr 84:118,1995)

妊婦の喫煙・受動喫煙と出生時体重

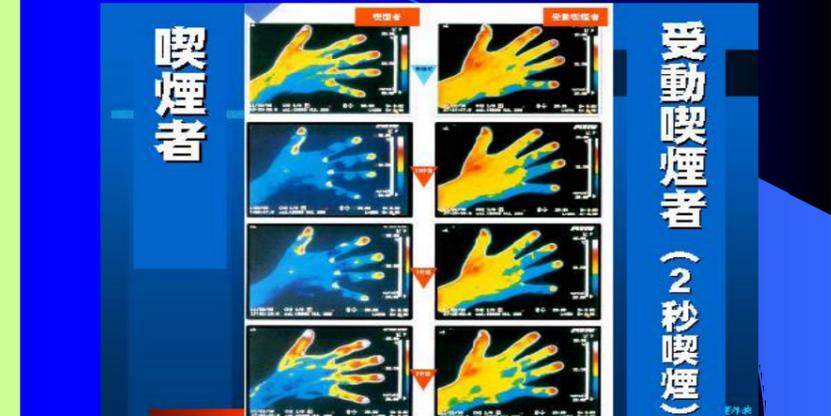


(J.M.Roquer et al. Acta Paediatr 84:118,1995)

妊婦が受動喫煙を受けると、受動喫煙のない場合より、胎児の出生時身長が約1センチ、体重が約200グラム少ないという調査結果が... さらに注目!!! この結果は妊婦自身が1日1~9本のたばこを吸っている場合と同じ結果になっています。

受動喫煙で、周囲の人にもニコチンによる血管収縮が起こります。

ニコチンが血のけを悪くする!



「スモークバスター」より